

令和3年7月29日

報道各位

一般社団法人日本自動車車体補修協会
代表理事 吉野一

ボッシュがJARWAの正会員となりました

当会及び既存正会員とWGを組織し
JARWAバランスゲージを用いた各種の調査研究を行います

JARWA（吉野一代表理事、東京都千代田区）は、2020年7月29日（木）付でボッシュ株式会社（クラウド・メーダー社長、東京都渋谷区）を正会員といたしましたので、お知らせします。

近年、ADAS搭載車両の車体整備業務には「電子化対応の知識や修理技術」が求められていますが、一方で、整備業務や損傷診断業務には「車体に関する基礎知識」や「業務の前提条件としての車体寸法の把握」が求められています。

上記は互いが補完関係にあることから、当会とボッシュは「それぞれの専門家である両者が互いの知見を持ちよりそれぞれの現場に最適なプロセスを確立すること」を目的に、当会の電子化対応部会において既存正会員を加えたWGを設置いたします。

具体的には、当会及び既存正会員が持つ「衝突安全ボデー」「車体材料」「車体寸法」などについての知見と、ボッシュが持つ「ECU診断」「ADASエーミング」「EDRデータ」などについての知見を活用し、JARWAバランスゲージ^{※1}を用いた「ADASエーミング作業におけるあるべき作業場環境の定義^{※2}と事故修復車両のボデー中心測定の有効性」「EDRデータを活用^{※3}したフレーム衝撃査定の手法構築」などに関する調査研究を行います。

将来的には、上記の調査研究データに基づき様々なソリューションを創出、それぞれの現場にフィードバックいたしますが、当面は、「車体寸法」と「ADASエーミング」の知見を用いた教科書原稿の作成に注力する予定です。

※1 JARWAバランスゲージ：

<https://jarwa.or.jp/info/upload/123/JARWA%E3%83%90%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%82%B9%E3%82%B2%E3%83%BC%E3%82%B8%E3%80%8D%E3%81%AE%E6%96%A1%E6%97%8B%E3%82%92%E9%96%8B%E5%A7%8B%E3%81%97%E3%81%BE%E3%81%9920201207.pdf>

※2 ボッシュ社製ツール：<https://ap.boschaftermarket.com/jp/ja/index>

※3 ボッシュ社製CDR：<https://corporate.bosch.co.jp/news-and-stories/apc-j-2018/apc-j-2018-aa-01/>

以上

一般社団法人 日本自動車車体補修協会	担当事務局 飯塚
東京都千代田区神田佐久間町4-6 斎田ビル5F	TEL)03-5829-4811 FAX)050-3153-2056